

品質保証研究会 第 129 回幹事会 議事録

' 1 0 - 5 - 1 3

1. 日 時 ' 1 0 年 4 月 1 2 日 (月) 1 5 : 3 0 ~ 1 7 : 4 5
2. 場 所 日本原子力産業協会第 2 会議室
3. 出 席 者 田中(武田・矢作委任)、石橋、奈良(渡邊委任)、三角、今村、荒添、中村、神田、岡澤、石川(記)
(順不同敬称略)
4. 議 題 第 128 回幹事会議事録確認
平成 21 年度活動計画および実績について
QASGニュース執筆計画
第 20 回総会開催について(各議案の審議)
20 周年行事企画について
その他
5. 配布資料 1) 品質保証研究会 第 128 回幹事会議事録(案) [田中/石川]
(幹 129-) 2) 品質保証研究会 平成 20 年度活動計画及び実績 [荒添]
3) QASGニュース 平成 20 年度 ~ 21 年度 執筆計画及び実績 [荒添]
4) 第 20 回 総会に向けてのスケジュール等(予定) [奈良]
5) 品質保証研究会 第 20 回通常総会 [奈良]
6) 第 20 回 通常総会 / 特別講演会 開催のご案内 [奈良]
7) 第 1 号議案 - 1 [荒添]
8) 第 1 号議案 - 2 [今村]
9) 第 2 号議案 [荒添]
10) 第 3 号議案 [石川]
11) 議事進行シナリオ(案) [奈良]
12) 第 36 回講演会講演録 [奈良]
13) 品質保証研究会・入会申込書 [田中]
14) 退会の届出 [田中]
15) 講演のご依頼について [石川]

6. 議事概要

- 6.1 資料(幹 129-1)に基づき、第 128 回幹事会議事録(案)の内容を確認した。
場所が「原子力産業会議」と誤記されているため、「日本原子力産業協会」に修正する。
過去の議事録も可能であれば遡って同様に修正する。
- 6.2 資料(幹 129-2 および 3)に基づき、平成 21 年度の活動計画および QASGニュース執筆計画について確認した。
5 月の研究幹事会計画について確認する旨報告された。
- 6.3 資料(幹 129-12)に基づき、第 36 回講演会講演録が報告された。
講演録は既に幹事照会を完了し、棟近教授に内容確認をお願いしている。4/23 までに確認が完了する
予定なので、完了しだい QASGニュースに取り込み、ニュースを発行することにした。
- 6.4 資料(幹 129-13 および 14)に基づき、入会申込と退会届の報告があった。
岡澤需様の入会、金津和徳様の退会をそれぞれ承認した。
金津様からはメールで退会届を受理したので、田中副会長から退会承認の旨回答することにした。
- 6.5 資料(129-15)に基づき、総会特別講演依頼状を確認した。
シマ有無や講演資料について予め確認することにした。
- 6.6 資料(幹 129-4 ~ 6)に基づき、第 20 回総会準備内容を確認した。
・総会開催案内、招待状の発送は予定どおり、4/26 を目標とすることを確認した。

- ・招待者候補になっていた熊谷様は所属が明らかになったので、奈良幹事から確認してご案内を送ることにした。
- ・総会案内状に講演演題を入れるため、4/25までに演題を確認することにした。
- ・講演講師へは、依頼状を発送し、挨拶は省略することにした。
- ・総会当日の会場設営は奈良幹事・石川幹事が担当することに変更した。
- ・特別講演謝金は¥50,000(諸費込)とすることにした。
- ・総会当日準備すべき備品として、資料用封筒、特別講演謝金用封筒、領収書(懇談会用・特別講演謝金用)が必要なことを確認した。備品は奈良幹事が準備することになった。
- ・ご招待者・顧問・特別講演講師からは懇談会費は徴収しないことを確認した。
- ・招待者用お車代(¥30,000)は2口必要なことを確認した。
議事録作成者注；招待者用お車代の領収書の準備について確認されていない。
- ・総会当日必要な現金は、田中副会長が準備することを確認した。
- ・印刷資料は、次回幹事会(5/13)で最終確認して、印刷依頼することにした。
印刷業者は相見積の結果、三菱重工殿からご紹介いただいた業者に依頼することとし、5/13に紙で渡すことにした。
- ・総会案内状の連絡先(田中副会長)には、名前に加えて所属(株東芝)を追記することにした。
- ・出欠回答は5/26(水)に前倒しすることにした。
- ・電子メール用出欠通知の総会回数は第20回に修正する。
- ・会場アクセス地図を学士会館から入手することにした。
議事録作成者注；幹事会后、特別講演を依頼していたが、回答がないために候補から外していた柳田氏から講師受諾回答があった。このため、急遽特別講演枠を2に拡大した。
これにともない、開始時刻を30分繰り上げることにし、田中副会長から会場使用延長の許可を得た。
あわせて、アクセス地図について田中副会長から確認し、学士会館ホームページからの転載許可が得られた。

6.7 資料(幹 129-7～10)に基づき、第20回総会議案を確認した。

- ・第1号議案 - 1
活動状況・実績の網掛け部分は再確認する。
表2の内容は関係者に確認が依頼された。
- ・第1号議案 - 2 - 1 および 2
前回幹事会で確認のとおり。
- ・第2号議案 - 1
網掛け部分は再確認する。
活動方針中の「20周年記念行事」を「20周年記念事業」に、表1の年度は「21」を「22」にそれぞれ修正する。
- ・第2号議案 - 2
会費収入については、会費未納者に会員継続の意思を確認してから確定することにした。
会費未納者への会員継続意思の確認は奈良幹事から具体的指示される。
支出の部に20周年記念事業 ¥700,000を計上し、関連部分を修正することにした。
議事録作成者注；事業費は総会後の運転資金(¥500,000)から決定した金額である。
特別講演が2件になったため、講師謝金が増になるので、記念事業枠を調整する必要があることが田中副会長から指摘された。
- ・第3号議案
前回幹事会で確認のとおり。
- ・第4号議案
議案名は、「・・・役員」を「・・・役員候補」に修正する。
副会長は、東芝殿、日立殿、三菱重工殿の3社にご担当いただくこととし、田中、石橋両副会長は留任、新副会長に神田幹事を候補者として提案することにした。
新幹事に岡澤様を候補者として提案することにした。
荒添幹事に交代の計画があることが報告されたが、現時点では後任予定の方の入会も未完なことから、総会時は荒添幹事として選任提案し、その後必要な時期に交代手続きをとることにした。

6.8 資料(幹 129-11)に基づき、総会議事進行資料が提案され、関係者に内容確認が依頼された。

7. 今後の予定

- ・次回幹事会；5月13日(木) 15:00～

以上